



第285号

2012年(平成24年)10月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空満町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 運天 政五郎
大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

府民公開講座

学術部 免疫血清検査部門 からのお知らせ

免疫血清検査部門 平成24年度 府民公開講座

秋晴れの心地よい季節となり、皆様方におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本年度第3回目の免疫血清検査部門講演会は、府民公開講座として開催いたします。テーマは「乳がん」を取り上げました。早期発見・早期治療で確実に死亡率を下げるができるにもかかわらず、わが国における検診受診率は海外に比較して低いものとなっています。厚生労働省をはじめ各種の団体等がその啓蒙活動に力を注いでおります。

大臨技も微力ながら一人でも多くの方々に「乳がん」を考える機会を持っていただこうと企画いたしました。乳腺エコーに関しては日本を代表する尾羽根先生(住友病院)にご講演いただきます。マンモグラフィは、マンモグラフィ認定技師として活躍中の木下先生(市立芦屋病院)に分かりやすいお話をお願いしました。岩本先生(大阪医科大学附属病院)には「治療の現況」を、可能であれば会場の皆様とキャッチボールをしながら講演したいとの言葉をいただいております。爽りある公開講座になりそうな予感がします。

秋の行楽シーズンでお忙しいこととは存じますが、「乳がん」のプロフェッショナルな方もそうでない方も、お誘いあわせのうえご参加くださいますようお願い申し上げます。

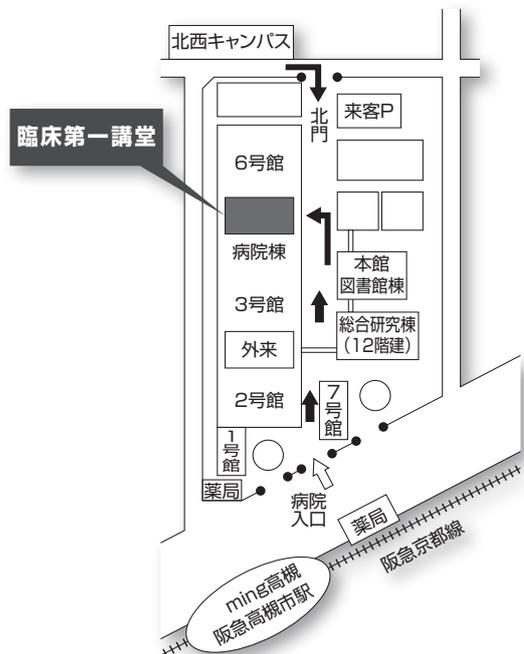
日 時	平成24年10月27日(土) 15:00~18:00	定 員	200名(先着順)
会 場	大阪医科大学 臨床第一講堂 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7	参加費	無料
		連絡先	市立芦屋病院 臨床検査科 上田 一仁 TEL: 0797-31-2156(代) E-mail: k.ueda@ashiya-hosp.com

評価点 基礎教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme 「乳がんを考えよう～早期発見・早期治療で克服する！」

総司会:市立芦屋病院 臨床検査科 上田 一仁

15:00~15:05	開会の辞 大阪府臨床検査技師会会長 運天 政五郎 座 長 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 塩本 一正
15:05~15:30	血液検査で乳がんは捉えられるか? 講 師: 富士レビオ株式会社学術サービス部 営業支援 江川 孝則
15:30~16:10	乳腺エコーで早期発見! 講 師: 住友病院 診療技術部超音波技術科 尾羽根 範員
16:10~16:20	休憩 座 長 大阪医科大学附属病院 中央検査部 繁 正志
16:20~17:00	「マンモグラフィ」ってどんな検査? 講 師: 市立芦屋病院 放射線科 木下 真由美
17:00~18:00	乳がん治療の現況! 講 師: 大阪医科大学附属病院 一般・乳腺・ 内分泌外科 岩本 充彦



府民公開講座 平成24年度 がん検診フォーラム 子宮頸がん検診一つなごう命のリレー

- 日時 平成24年10月13日(土) 14:00~17:00
(受付13:30~)
- 会場 大阪府医師協同組合本部 8階大ホール
- 参加費 無料
- 主催 (社)大阪府臨床検査技師会
(社)日本臨床衛生検査技師会

- 後援 日本臨床細胞学会大阪府支部細胞検査士会
- 連絡先 市立豊中病院 清水 隆之
Email: akane@mub.biglobe.ne.jp

評価点 基礎教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

(プログラム)

【教育講演】

司会：大阪労災病院 三村 明弘

1. 細胞診検査

『子宮頸部がん検診の今後と細胞診』
講師：大阪がん循環器病予防センター
田路 英作(細胞検査士)

2. HPV検査

『HPV検査—その測定原理と併用検診における有用性』
講師：三菱化学メディエンス株式会社 竹脇 俊一

【特別講演】

司会：大阪府立成人病センター 竹中 明美

『子宮頸がんは予防できる時代です—検診と予防ワクチン—』

講師：大阪がん循環器病予防センター 婦人科検診部部长
植田 政嗣(細胞診専門医)



他職種公開講座 第8回 学術部講演会

評価点 基礎教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数



The 呼吸器疾患～四方山話で解りやすく～

巷でブームになっている「ロングブレスダイエット」、なぜゆっくりとした呼吸をするだけで痩せるのだろうか?? それを解りやすく解説するダイエット講座、ではなく呼吸にとって重要な臓器である「肺」を今回はテーマに講演会を開催いたします。

呼吸筋(横隔膜・内肋間筋・外肋間筋)による胸腔内圧の変化によりおこる気流の流れにより起こる呼吸、それによりガス交換が行われます。この動きが侵されたときに換気機能障害が生じます。また肺炎は日本人の死亡原因の5位以内に入っている疾患であり、肺の悪性腫瘍の5年生存率は胃がんなどと比べ難治性のものと理解されています。

これらの多岐にわたる疾患を検査の各方面より解説していただき、少しでも「呼吸器疾患」を理解できるように頑張ります。

- 日時 平成24年10月20日(土) 14:30~17:00
- 会場 関西医科大学附属滝井病院 本館6階 臨床講堂
- 参加費 500円
(非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 連絡先 関西医科大学香里病院 高田 厚照
Email: takada@kouri.kmu.ac.jp

1. COPDと呼吸機能検査
講師：馬場記念病院 子甫 徹
2. 呼吸器疾患と血液ガス
講師：大阪府三島救命救急センター 竹下 仁
3. 非定型性肺炎
講師：関西医科大学附属枚方病院 中村 竜也
4. 肺がんにおける腫瘍マーカー
講師：大阪大学医学部附属病院 井上 直哉
5. 呼吸器細胞診良性疾病を含めて)
講師：近畿中央胸部疾患センター 寺本 友昭
6. 呼吸器疾患の診断と治療
講師：近畿中央胸部疾患センター呼吸器内科 杉本 親寿



第8回

府民健康フォーラム

— 私たちの暮らしと薬・検査・栄養 —

「肝臓の現代病」といわれる脂肪肝をご存知ですか？

近年、脂肪肝と診断される方が増えています。脂肪肝とは肝臓に中性脂肪が蓄積した状態のことを言い、肝硬変の原因にもなります。

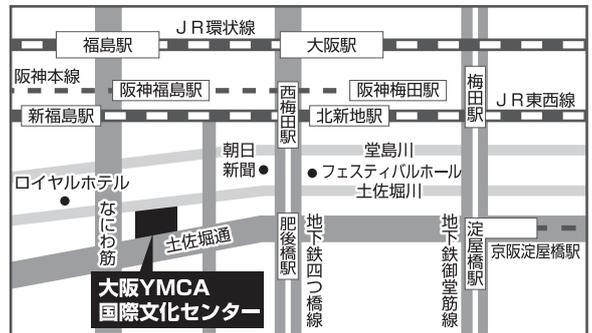
今回は、「肝臓を大切にしていますか～脂肪肝と言われたら～」をテーマに講演会を開催し、府民のみなさまに健康で快適な生活を御過しいただくための健康情報を薬剤師・臨床検査技師・栄養士の立場からお話しいたします。

Theme 肝臓を大切にしていますか ～脂肪肝と言われたら～

日時 平成24年10月28日(日) 13:00～16:00

会場 大阪YMCA国際文化センター
大阪市西区土佐堀1-5-6
地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車3号出口西へ徒歩5分

入場料 無料



正午より講演開始まで薬剤師会、臨床検査技師会、栄養士会による
相談コーナーを設置しておりますので、お気軽にご相談ください。

プログラム

基調講演「脂肪肝の病態と治療について」

講師：大阪市立大学大学院 生活科学研究科
教授 羽生 大記

講演Ⅰ「あなたの肝臓は大丈夫ですか。 —肝臓をチェックする臨床検査—」

講師：近畿大学大学院医学部研究科
臨床検査医学 増田 詩織

講演Ⅱ「脂肪肝、特にNASHについての栄養・食事管理に ついて」

講師：大阪府栄養士会 理事
松下記念病院 主任 藤井 千絵

講演Ⅲ「脂肪肝のくすりについて」

講師：大阪府薬剤師会 理事 西川 直樹

申込方法

- ▶ ハガキ、FAX、E-mail でお申込ください。
「郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加希望人数」
を明記のうえ、下記申込先までお送りください。
- ▶ 招待状の発送はいたしませんので、お申し込みされましたら直接会場までお越しください。
(定員を超過した場合のみご連絡いたします。)

申込先

ハガキ：〒540-0019 大阪市中央区和泉町1-3-8
社団法人大阪府薬剤師会内「府民健康フォーラム」係
FAX：06-6947-5480
E-mail: kenkoforum@osaka-fuyaku.jp

申込締切 平成24年10月26日(金)

定員 500名

申込の際の個人情報は、本フォーラムの運営管理以外には使用いたしません。なお、電話番号・住所は定員を超過した場合のご連絡のみに使用いたします。

お問合せ先

社団法人大阪府薬剤師会「府民健康フォーラム」係 TEL:06-6947-5481(平日午前9時～午後5時)

主催 (社)大阪府薬剤師会・(社)大阪府臨床検査技師会・(社)大阪府栄養士会

後援 大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市

他職種公開講座 NST・褥創部会講演会

情報組織部 チーム医療部門 からのお知らせ

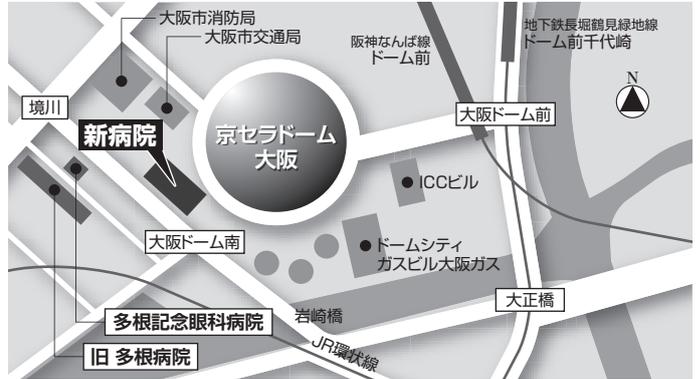
評価点 基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

今年は豪雨・雷の多い夏で当院でも水害にあいましたが、みなさんご施設・ご自宅は大丈夫でしたか？当部会では、今年もNST認定試験内容や経腸栄養での問題など多岐にわたる講演を開催します。施設によってはNSTを発足して数年・・・という中弛みの時期に差し掛かっているのではないのでしょうか？そんな問題や悩みの意見交換も兼ねてみなさんお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

- 日時 平成24年10月20日(土) 14:30~17:30
- 会場 多根総合病院 4階 講堂
- 参加費 500円 (非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 連絡先 済生会吹田病院 森友 久美子
TEL: 06-6382-1521

内容

1. 「NSTにおける臨床検査技師のかかわりかた ~ 当院におけるかかわりかた ~」 (40分)
講師: 東住吉森本病院 大野 和浩
2. 「経腸栄養で悩みの多い下痢について」 (40分)
講師: キューピー株式会社 大阪支店
ヘルスケア営業課 森本 絵美
3. 「栄養サポートチーム認定試験対策」 (40分)
講師: 済生会吹田病院 中川 育美



他職種公開講座 第8回 内視鏡検査部会

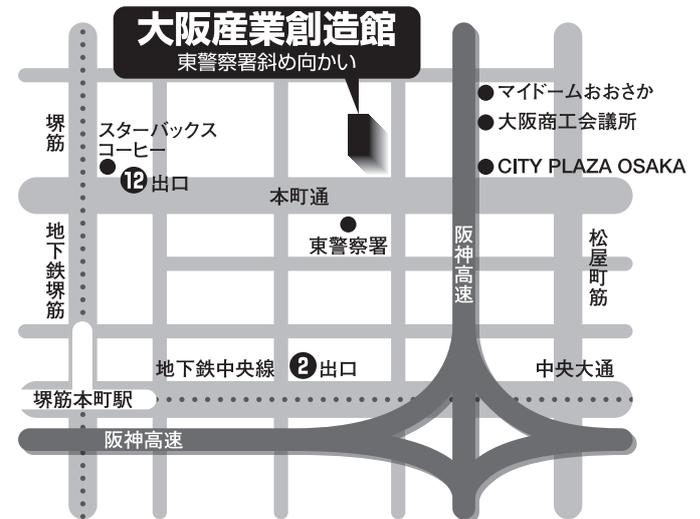
評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

今回は、内視鏡についてのいろいろな疑問や、日頃聞けないことを聞けるような、アットホームな勉強会を開催します。職種にこだわらず、なんでも聞いてみましょう。昨年お約束していましたHIV同意書のおはなしもします。内視鏡検査同意書とHIVの同意書を同じ一枚にしました。(参加者にはサンプル配布)

- 日時 平成24年10月29日(月) 18:30~20:30
- 会場 大阪産業創造館 5階 研修室E
- 参加費 500円 (非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 連絡先 大阪労災病院 出野 憲由
Email: et-iden@orh.go.jp
TEL: 072-252-3561 院内PHS (4258)

内容

1. はじめに HIV同意書の顛末
2. なんでも相談&質問
講師: 村中医療器株式会社
3. 「胃潰瘍とピロリ菌」
講師: 府立急性期医療センター 消化器内科 渋川 成浩



府民公開講座 第4回 緊急検査部会 THE 脳卒中 ~ 予防対策から治療法を解り易く ~

急速な高齢化が進むなかで疾病の構造が変化し、生活習慣病が増え続ける傾向にあります。脳卒中は死亡率こそ減少傾向をとっていますが、高率的に後遺症を生じるため要介護疾患の1位を占めるとい現状であります。今回、「脳卒中を解り易く」をテーマに予防対策、治療法などのトピックスを府民・市民の皆さんを交えて学びたいと思います。

- 日時 平成24年11月17日(土) 14:30~16:30
- 会場 あべのメディックス 6階
- 参加費 無料

評価点 基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

第3回 緊急検査部会

学術部 緊急検査部会 からのお知らせ

『日当直の不安をいっしょに解決しませんか・・・Part II』

昨年、大変好評でありました勉強会のPart IIを行います。
日頃、日当直業務で悩んでいる問題や疑問、また不安をみんな
で話し合ってみませんか？皆様のご参加をお待ちしています。

- **日時** 平成24年10月16日(火) 18:30～20:00
- **会場** 大阪鉄道病院 3階大講堂
- **Access** JR 天王寺・地下鉄天王寺・近鉄阿倍野橋駅より東へすぐ
- **参加費** 会員 500 円 非会員 3,000 円
- **連絡先** 大阪府立泉州救命救急センター 福田 篤久
Email: atsuhsa@sccmc.izumisano.osaka.jp
TEL: 072-464-9911 (内線9601)

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

おいしいPart II
お品書き

1. 生理検査についての不安解決！
～この波形ってよくわからん・・・～
講師：高石藤井病院 臨床検査科 宇都宮 康裕
2. 細菌検査についての不安解決！
～たまにするグラム染色、これって球菌？・桿菌？どっち？～
講師：大阪医科大学附属病院 中央検査部 東山 智宣
3. 一般検査についての不安解決！
～たまにでる一般検査は不安で・・・～
講師：大阪大学医学部附属病院 医療技術検査部門 堀田 真希

チーム医療部門 糖尿病療養指導部会 からのお知らせ

『日本糖尿病療養指導士を取得したけれど、どうすればよいの？』

日本糖尿病療養指導士認定制度は2001年に第1回試験が行われ、今年で11年目になります。
資格を取得したものの、資格の更新や活動方法がわからないという方のためにまとめてみました。

- ★ **認定期間**: 5年
 - ★ **更新の案内**: 5年目の4月頃に更新のための書類が送られてきます。
 - ★ **更新手続き費用**: 1万円
 - ★ **更新条件**: 認定期間中に下記の①～④が必要です
 - ① 通算3年以上、医師の指示の下で療養指導業務に従事していること。
(糖尿病専門医あるいは学会員の医師の居ない施設でもOKです。療養指導業務に従事した証明書は施設長に押印してもらいます)
 - ② 糖尿病療養指導士認定機構の更新者用講習会に1回以上出席し受講修了証を取得していること。
(毎年7月頃に案内され、12月～翌2月にかけて全国各地で開催される。受講費用3万円。
2群8単位が取得でき最新の受験ガイドブックが無料配布される。)
 - ③ 自己の医療職種研修(1群)20単位および糖尿病療養指導研修(2群)20単位を取得していること。
(参加証明書はきちんと保管しましょう)
 - ④ 糖尿病療養指導の自験例を10例以上有していること。
(更新手続きの際に提出しますが、10例のうち5例は指導内容なしで症例のプロフィールのみの記載になりました)
 - ★ **上記の③について**
 - 自己の医療職種研修(1群): 日臨技の生涯教育の修了証書(基礎60点以上、専門140点以上で発行)が20単位に相当する。
または、医学検査学会(4単位)などの参加証や認定機構発行の学会・研修会出席証明書
(時間によって単位数が異なる)によって20単位を集める。
糖尿病療養指導部会の定例勉強会は1回につき0.5単位取得可能(年4回開催)
 - 糖尿病療養指導研修(2群): 糖尿病療養指導士認定機構の更新者用講習会は必須ですが、これで8単位取得できます。
糖尿病学会(4単位)や認定更新のための研修会(メーカーがよく開催している。上限8単位)などに参加して20単位を取得する。
糖尿病療養指導部会の講演会は1群か2群かどちらか1単位取得可能。
- (2012年8月現在)
- ★ **資格を維持するために**
糖尿病療養指導士として活動することはもちろんですが、糖尿病関連の研究会に参加したり、他の職種の方々と交流しながらモチベーションを高めていきましょう。
情報収集のひとつの手段として認定機構発行の「CDEJ News Letter」は必ず読みましょう。
 - ★ **糖尿病療養指導士としての活動方法の例**
 - ・ 糖尿病教室で尿糖・血糖をはじめとした糖尿病関連検査についての講義を担当
 - ・ 頸動脈エコーの際に動脈硬化について説明
 - ・ 血糖自己測定器の手技説明、機器管理、トラブル時の相談
 - ・ 検査の意義について個人指導
 - ・ 心電図やPWW検査の際などに足のチェック

現在、臨床検査技師が関わることで直接保険点数に反映される業務はありません。そのため多くの技師が、なかなか療養指導業務を行ないづらいという現状もあるようです。しかし、合併症管理料や透析予防指導管理料が新たに設定され、ますますチーム医療が重要となってきています。具体的な活動方法については、定例勉強会でも紹介していますのでぜひご参加ください。

連絡先: ふくだ内科クリニック 横山 有子

E-mail: ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp

他職種公開講座 生理検査部門 定期講習会

学術部 生理検査部門 からのお知らせ

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数



古くて新しい検査「呼吸抵抗測定」～スパイログラフィーも絡めて～ 講師：チェスト株式会社 技術部 永島 智正

今月は、今春の保険点数改正で新規に保険収載となった広域スペクトルオシレーション法による呼吸抵抗測定について勉強したいと思います。

皆さんは呼吸抵抗測定をご存知ですか？従来の呼吸抵抗測定は、単一周波数における抵抗値を見ているだけでしたが、広域周波数を用いることで、呼吸抵抗における周波数依存性や呼吸周期依存性が容易に判別することができるようになり、COPDや喘息の診断に力を発揮する検査法です。また今春の保険点数改正で増点となったスパイログラフィー検査についても、基本的事項を絡めて勉強したいと思います。

今、呼吸機能検査は、注目度抜群の領域です。ぜひこの機会に呼吸抵抗測定をしっかりとマスターしましょう。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時	平成24年10月25日(木) 18:30~20:00	参加費	500円(非会員の方は、資料代として別途500円が必要です)
会 場	大阪医療技術学園専門学校	連絡先	市立豊中病院 山内 一浩 E-mail: yamakazu_olive@yahoo.co.jp

「第2回 腹部エコー実技研修会」のご案内

前回、好評をいただきました腹部エコー実技研修会を今年度も開催いたします。今回は実技講習を200分に時間を拡大して、コースにより午前、午後に集中して行い、少人数(3~4人/台)で徹底的に技術の習得を目指します。講義は、上腹部集中コースでは解剖、超音波解剖、各疾患の特徴的画像を、消化管集中コースでは各疾患鑑別のポイントを解説する予定です。充実した1日となるよう企画しています。ぜひともご参加ください。

テーマ	技を研く！			
開催日時	平成24年11月25日(日)9:00~17:20			
会 場	浪切ホール(大阪府岸和田市)			
コース&内容	消化管集中コース		(上腹部集中) 全く初めてコース&初級者コース	
	時間	実技&講義	時 間	実技&講義
	9:00 ~ 9:15	受付	10:20 ~ 10:35	受付
	9:15 ~ 9:20 (5分)	開会・オリエンテーション	10:35 ~ 10:40 (5分)	開会・オリエンテーション
	9:20 ~ 11:00 (100分)	実技講習①(3~4名/1台)	10:40 ~ 11:40 (60分)	講義①(解剖)
	11:00 ~ 11:10 (10分)	休憩	11:40 ~ 11:50 (10分)	休憩
	11:10 ~ 12:50 (100分)	実技講習②(3~4名/1台)	11:50 ~ 12:50 (60分)	講義②(疾患)
	12:50 ~ 13:40 (50分)	昼食	12:50 ~ 13:40 (50分)	昼食
	13:40 ~ 13:50 (10分)	休憩	13:40 ~ 13:50 (10分)	移動・休憩
	13:50 ~ 14:50 (60分)	講義①(胃、小腸疾患)	13:50 ~ 15:30 (100分)	実技講習①(3~4名/1台)
14:50 ~ 15:00 (10分)	休憩	15:30 ~ 15:40 (10分)	休憩	
15:00 ~ 16:00 (60分)	講義②(回盲部、大腸疾患)	15:40 ~ 17:20 (100分)	実技講習②(3~4名/1台)	
募集人員	消化管集中コース40名、全く初めてコース&初級者コース40名 各コースとも定員になり次第締め切ります。			
参加資格	医師、臨床検査技師、放射線技師、他、医療従事者で腹部エコーを勉強したい方ならどなたでも参加できます。			
参加費	10,000円(昼食代込み) テキスト代:会員は無料、非会員の方は別途1,000円が必要です。 *会員とは、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県の各府県技師会の会員の方と大臨技賛助会員の方です。 非会員とは、上記の会員条件に当てはまらない方、他職種(医師、放射線技師等)の方です。			
応募期間	平成24年10月20日(土)~平成24年11月9日(金) 10月20日0時より受付開始。それ以前の申込みに関しては受付いたしません。			
申込要項	以下の1.~13.の項目を全て記入の上、メールにて下記アドレスへ申し込みください 1.氏名 2.カナ氏名 3.年齢 4.性別 5.職種 6.施設名 7.部署名 8.施設住所 9.所属の都道府県技師会名と会員番号(所属者のみ) 10.連絡先E-mailアドレス(携帯は不可) 11.経過年数 12.あなたご自身の1ヶ月の検査件数(概算で結構です) 13.希望コースを選択ください※但しご希望に添えない場合もあります (1)消化管集中コース (2)上腹部集中 全く初めてコース (3)上腹部集中 初級者コース			
申込み先	seiribukai@hotmail.co.jp 1メール1名でお願いします。(同じメールアドレスを数回利用するのは可)			
問合せ先	市立豊中病院 臨床検査部 生理機能検査室 山内 一浩 (yamakazu_olive@yahoo.co.jp)			
主 催	大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門			

他職種公開講座

細胞検査士資格認定試験1次対策フォト形式模擬試験

学術部 病理細胞検査部門 からのお知らせ

Theme スライド模擬試験(フォト形式)
講師:病理細胞検査部門 世話人

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

今月は細胞診定期講習会最後の締めくくりとして模擬試験を行います!!。

1次試験本番と同様に印刷された写真を見て解答するフォト形式(カラープリント)を2部構成(60問×2回)で実施しますので、Weak pointの発見にも役立ちますよ!。
また、細胞検査士資格試験の概要もお話する予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- 日 時 平成24年10月7日(日) 14:00 ~ 17:30
- 会 場 北野病院 5階 きたのホール
- 参加費 1,000円
(非会員の方は資料代として別途1,000円が必要です)
- 連絡先 南大阪病院 宇津野 美弥子
Email: jako@oct.zaq.ne.jp

JR大阪環状線天満駅下車 徒歩7~8分
(交通アクセス) 地下鉄堺筋線扇町駅下車 2-A号出入口 徒歩約5分
地下鉄谷町線中崎駅下車 1号出入口 徒歩約5分

他職種公開講座

臨床化学検査部門 講演会

学術部 臨床化学検査部門 からのお知らせ

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

日本動脈硬化学会は「動脈硬化性疾患予防ガイドライン2012」を公表しました。
動脈硬化性疾患の予防には、脂質異常症の管理は欠かせない課題となります。そこで今回の講演会は、脂質検査をテーマにとりあげ各項目の測定法から臨床的意義、脂質異常症の診断基準等についてまとめたいと思います。多くの方のご参加をお待ちしています。

- 日 時 平成24年10月11日(木) 18:30~20:00
- 会 場 大阪市立大学医学部 4階小講義室1
- 参加費 500円
(非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 石田 繁則
Email: shigei@med.osaka-cu.ac.jp

「脂質検査の基礎と最近の話題」

内容

1. 脂質検査項目の測定原理と臨床的意義
講師: 協和メデックス株式会社 営業支援部 今田 貴之
2. 脂質検査をめぐる最近の話題
講師: 松下記念病院 中央臨床検査部 中島 康仁

大臨技後援行事 第65回 日本臨床化学会近畿支部例会

Theme 「がん克服に向けての新戦略!」
総合司会 大阪医科大学附属病院
中央検査部 山城 愛

日増しに秋の深まりを感じる今日このごろですが皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、この度日本臨床化学会近畿支部では(社)大阪府臨床検査技師会の後援にて下記の例会を開催する運びとなりました。

「がん克服に向けての新戦略!」を多角的に勉強してみませんか?なお、非学会員の方も皆さん「無料」でご参加いただけます。お誘い合わせのうえ、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

日 時 平成24年10月20日(土) 14:00~18:00

会 場 大阪医科大学 講義実習棟 学I講堂
〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7

例 会 長 上田 一仁(市立芦屋病院 臨床検査科)

参 加 費 無 料

後 援 社団法人 大阪府臨床検査技師会

連 絡 先 市立芦屋病院 臨床検査科 上田 一仁
Email: k.ueda@ashiya-hosp.com
TEL: 0797-31-2156(代)

14:00~14:05	開会の辞 (市立芦屋病院 臨床検査科 上田 一仁) 座長 大阪医科大学医学部医学科総合医学講座臨床検査医学 田窪 孝行
14:05~14:35	K-ras遺伝子変異検査最新情報~ Luminexテクノロジーの応用 (株式会社医学生物学研究所 営業推進部診断薬グループ 福島 義之)
14:35~15:05	HER2/neu検査最新情報~ CLIA法による迅速報告の有用性 (シーメンスHCD株式会社 CAI事業部 疾患マネジメントグループ 浅野 寛道)
15:05~15:55	がん化学療法新時代~分子標的治療薬とその副作用対策 (市立芦屋病院 薬剤科 明石 延子)
15:55~16:05	休憩 座長 大阪大学大学院医学系研究科臨床検査診断学 高野 徹
16:05~16:35	EGFR遺伝子変異検査最新情報 ~血漿遊離DNAを用いた遺伝子検査 (アークレイマーケティング株式会社 事業推進部 遺伝子領域 加藤 潤一)
16:35~16:55	新規がん診断マーカーの探索~質量分析技術の臨床応用 (大阪医科大学医学部医学科総合医学講座臨床検査医学 中西 豊文)
16:55~17:45	肺癌の治療戦略~外科手術を中心に (市立芦屋病院 外科 兼 臨床検査科 田中 靖士)
17:45~18:00	支部総会および閉会の辞 (大阪大学大学院医学系研究科臨床検査診断学 日高 洋)

他職種公開講座 血液形態特別講演会

学術部 血液検査検査部門 からのお知らせ

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

2001年に発表されたWHO分類第3版は形態学、免疫表現型、細胞遺伝学、臨床所見等を取り入れた血液学的悪性腫瘍の新しい診断基準として広く普及し、その後細胞遺伝学的研究などの更なる進歩により、造血器腫瘍の病態解明に新たな知見が加えられ、2008年WHO分類第4版として発表されました。

本講演会ではWHO分類第4版をとして発表された血液学的悪性腫瘍のうち急性白血病および悪性リンパ腫について、細胞形態学所見および分子標的療法等を中心に、その特徴と所見を提示し解説していただきます。初心者から骨髓検査技師を目指す方まで必見です!!ふるってご参加ください!!

日時
平成24年10月27日(土) 13:30~17:00

会場
あべのメディックス 6階

参加費
500円 (非会員の方は別途資料代として500円が必要です)

共催
シスメックス株式会社

連絡先
星ヶ丘厚生年金病院 稲田 孝
TEL: 072-840-2641 (内線298)

内容:
13:30~
1. 自動血球分析装置の歴史と最新技術について Part2
講師: シスメックス株式会社 ヘマトロジー開発部 内橋 欣也

14:30~
2. 血液形態学からみた白血病・悪性リンパ腫
講師: 防衛医科大学校病院 検査部 技師長 坂場 幸治

平成24年度 日臨技関西支部形態部門 血液検査分野研修会(第23回)のご案内

今回のメインテーマは「骨髓像の見方・考え方」として充実した内容および講演資料が提供できるように企画しました。万障お繰り合わせのうえ、ふるって受講されますようご案内申し上げます。

- 1日目は骨髓像検査を行ううえで必要となる基礎的な知識と診断基準を学び、血液疾患での骨髓像検査結果の位置づけを確認し、診断能力の向上に寄与できる講演を依頼しております。
- 2日目は、骨髓像を見るうえで必要となる各系統の細胞鑑別の見方や注意点を中心に講演していただきます。

日時	平成25年2月16日(土)13:00 ~ 17日(日)15:00
会場	滋賀医科大学 臨床講義室3 大津市瀬田月輪町 TEL.077-548-2111
対象者	近畿臨床検査技師会会員または日本臨床衛生検査技師会員
受講料・定員	10,000円 2月16日,17日 (参加・テキスト・2日目昼食代) :120名 4,000円 *16日のみ (参加・テキスト代) :150名
参加申込期間	平成24年10月1日(月)~12月2日(金) 申込み方法、プログラム等詳細は大臨技ニュース9月号、または 滋臨技ホームページ内 http://samt.jp/23kinkiketueki/ にて掲載しています。

評価点 専門教科-30点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

主催 日本臨床衛生検査技師会関西支部 協賛 近畿臨床検査技師会 担当 滋賀県臨床検査技師会

Information

学術部 輸血検査部門からのお知らせ

輸血検査症例検討会

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

検討症例の内容等詳細は次号の
大臨技ニュースをご覧ください。

日時
平成24年11月10日(土) 14:00~17:00

会場
大阪府赤十字血液センター 7階 研修室

参加費
会員500円、非会員3,000円

連絡先
大阪府済生会中津病院 検査技術科 深田 恵利奈
Email: yuketu-osaka@mail.goo.ne.jp

他職種公開講座 微生物検査部門 定期講習会

学術部 微生物検査部門 からのお知らせ

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

微生物検査室の業務は感染症患者から病原微生物を検出することが大きな役割であり、それは臨床治療にも直結します。病院の規模や機能により、検査内容は様々であり、その中で創意工夫をしながら病原体の検出を行っているのが現状であると思います。また、検出菌に対して同定や薬剤感受性試験をどこまで実施するのかなども、日々の検査の中で考えなければならぬポイントとなります。

今回の講習会では、感染症治療・感染対策に貢献するためには、どのように微生物検査を進めていけばよいかを、講師の先生の経験も踏まえてご講演していただきます。皆さんふるってご参加ください。



微生物検査の創意工夫 ～感染症治療・感染対策に貢献するために～ 講師：兵庫県立西宮病院 検査部 幸福 知己

日時

平成24年10月23日(火) 18:30~20:00

会場

大阪医療技術学園専門学校 2階
(〒530-0044 大阪市北区東天満 2-1-30)

参加費

500円 (非会員の方は別途資料代として500円が必要です)

連絡先

関西医科大学附属枚方病院 中村 竜也
Email: nakamurt@hirakata.kmu.ac.jp

平成24年度 日臨技関西支部 微生物研修会 開催案内

今回、「薬剤耐性菌の知識・技術習得」と題して、ここ数年で新規に発見された耐性菌(βラクタマーゼ産生株中心)の検出技術と院内感染で問題となるMRSAのPOT法(PCR法)を使用した疫学解析の習得を目指した実技講習を行います。万障お繰り合わせのうえ、ふるって受講されますようご案内申し上げます。

日時

平成24年10月27日(土)、28日(日)

会場

関西医科大学 滝井キャンパス

定員

80名(定員になり次第締め切りです)

受講料

8,000円

対象者

近畿臨床検査技師会会員または日本臨床衛生検査技師会員

評価点 専門教科-30点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

日程

《1日目》 10月27日(土)		《2日目》 10月28日(日)	
12:00~12:30	受付	9:00~10:00	講義4: 遺伝子検査による疫学解析を用いた院内感染対策 講師: 神戸大学医学部附属病院 感染制御部 吉田 弘之
12:30~12:40	開講式/オリエンテーション		
12:40~13:00	実習1: POT法によるMRSA解析①		
13:00~14:00	講義1: PCRを用いた疫学解析について(POT法) 講師: 愛知県衛生研究所 生物学部 細菌研究室 鈴木 匡弘	10:00~11:00	講義5: 耐性菌検出がもたらす臨床へのインパクト 講師: 奈良県立医科大学 感染症センター 笠原 敬
14:00~14:30	実習2: POT法によるMRSA解析②		
14:30~15:20	講義2: 抗菌薬概論 講師: 大正富山医薬品株式会社 学術研修センター 平川 智佳子	11:00~12:00	実習4: POT法によるMRSA解析③
15:30~16:30	講義3: 薬剤耐性菌概論およびその検出 講師: 兵庫県立西宮病院 検査部 幸福 知己	13:00~14:00	実習5: 各種βラクタマーゼ産生株の検出判定
16:30~17:50	実習3: 各種βラクタマーゼ産生株の検出	14:00~15:00	講義6: 実習内容の解説 講師: 関西医科大学附属枚方病院 臨床検査部 中村 竜也
		15:00~	閉講式/修了証授与

申込み期日 2012年10月15日(月)

申込み方法 下記事務局宛にEmailにて、施設、氏名、微生物検査経験年数および
“平成24年度 日臨技関西支部 微生物研修会 参加申し込み”と記載のうえ、申込みを行ってください。
参加受領メール送信時に当日の詳細な案内をお送りします。

研修会事務局 〒573-1191 大阪府枚方市新町 2-3-1 関西医科大学附属枚方病院 臨床検査部 中村 竜也
電話: 072-804-0101 (内線 56712)
E-mail: osakabact@gmail.com

主催 日本臨床衛生検査技師会関西支部 協賛 近畿臨床検査技師会 担当 滋賀県臨床検査技師会

平成24年度(第5回) 大臨技臨床検査データ標準化サーベイのご案内

今年度より大臨技標準化事業においても標準物質が設定されている項目、および標準的な健診、保健指導プログラムで取り上げられている項目を対象とします。なお、本年度は日臨技精度管理事業・データ標準化事業システム(JAMTQC)を使用して実施します。

● **サーベイ実施日** 10月29日(月)

- **申込方法** 日臨技HP(日臨技精度管理調査)から申し込みください。
日臨技HP <http://www.jamt.or.jp/> の 日臨技精度管理調査のJAMTQC 参加者施設向けシステムで施設番号とパスワードを入力してください。
事務メニューの精度管理タグから必要事項を入力しお申込みください。
パスワードは日臨技精度管理調査と同じです。忘れた方、知らない方は同画面の施設パスワード発行申請を行ってください。日臨技より郵送されます。

- **参加費用** 1,000円 大臨技郵便局口座振込
なおウェットケミストリーもしくはドライケミストリーでの参加費とします。
両測定法での参加希望施設については参加費を2,000円とさせていただきます。
振り込み用紙は9月号大臨技ニュースとともに配布されています。紛失または入手されていない場合は大臨技事務所までお問い合わせください。
JAMTQCへの参加登録および参加費の振り込みをもって参加登録完了とします。
また振込用紙には「標準化サーベイ参加費」と明記いただき、必ず施設名、住所、登録者名をご記入ください。またJAMTQCへ参加登録した後に参加費をお振り込みください。
参加費の振り込みだけではサーベイには参加できません。

● **受付期間** 10月1日(月)から10月21日(日) (期日厳守)

● **対象測定項目**
臨床化学

	項目	
(含窒素)		TP, Alb, T-Bil, UN, Cre, UA, Glu(電解質) Na, K, Cl, Ca, IP, Fe
(脂質)		TC, HDL-C, LDL-C, TG (酵素) AST, ALT, LD, ALP, GGT, CK, AMY, ChE
(糖質)		血糖, HbA1c
免疫	項目	CRP
血液	項目	RBC, WBC, Hb, PLT, MCV

- **評価試料** ヒト由来のプール血清・血球を用います。

● **実施予定**

10月29日(月)	データ標準化事業実施
11月～12月	Webでの結果公開 結果報告書発送
平成25年3月	本事業の結果報告会の開催

▶ **日臨技会員でない施設の方へ(早急の登録をお願いします)**

日臨技の会員管理システムに施設登録の無い施設がJAMTQCで実施するサーベイに参加するには、JAMTQCのログイン画面の下にある『施設登録の無い方』というメニューから新規施設の登録申請を出していただく必要があります。日臨技で登録作業を行い、施設番号と施設パスワードが返信されます。この施設番号と施設パスワードにて日臨技HP(日臨技精度管理調査)から申し込みください。

- **問い合わせ先** 松下記念病院 中央臨床検査部 中島 康仁
E-mail : fwhz2544@mb.infoweb.ne.jp

Report
1

渉外部献血活動

さる8月25日(土)の献血推進活動では、暑いなか
ご協力いただき有難うございました。
最高気温39℃のなか、皆様のご協力で無事に終了
することができました。
献血実績について報告させていただきます。

渉外部 清水 隆之

次回は2月を予定しております。よろしくお願いたします。

【難波グリーンガーデン】				
400ml	受付数	61名	採血数	48名

【まいどなんば献血ルーム】				
400ml	受付数	90名	採血数	66名
200ml	受付数	6名	採血数	4名
成分献血	受付数	25名	採血数	25名

合計	受付数	182名	採血数	143名
----	-----	------	-----	------

Report
2

新入会員研修会 感想文

平成24年度新入会員研修会を終えて 情報組織部

平成24年8月4日(土)に大臨技事務所に於いて平成24年度新入会員研修会を開催し、
新入会員25名の参加がありました。
研修会に参加した感想を代表して2名の方にいただきましたのでご紹介します。

「平成24年度新入会員研修会に参加して」

4月に就職し半年になろうとしていますが、まだまだ
知らない事がたくさんあります。

今回の研修会ではできるだけ多くの同期生と交流を深
めたいと考え、研修会に参加させていただきました。大
阪府臨床検査技師会という組織があることは知っていま
したが、詳しい内容は理解できていませんでした。研修
会でのレクチャーにより、法人の目的や事業内容、事務
局の組織構成などを知ることができました。

認定資格取得の話では、常に何かの目的に向かい、多
く勉強会に参加し、努力し続けることがとても大切なこ
とだと感じました。

私ははじめに緊急検査士の資格からチャレンジしたい
と考えました。現在、私は細菌検査室に配属しており、
将来は二級試験や認定微生物検査技師の資格も取りたい
と考えています。認定微生物検査技師資格を取るため
には、学会発表や論文投稿などの様々な条件がありますが、
先輩方の指導を受けながら頑張りたいと思います。

今回の新人研修会では多くの方々と知り合うことが
でき、それぞれの病院の情報交換ができました。
勉強も大切ですが、人との交流は大きな財産になると考
えていますので、有意義な研修会であったと思いました。

「新入会員研修会で学んだこと」

私は臨床検査技師になってからの年数はまだ浅く、
この新入会員研修会に参加して様々なことを学ぶ
ことができました。

大臨技の組織や取り組みについて深く理解することが
できたとともに、資格取得に関しての生の声を聞くこと
ができ、臨床検査技師としての様々な可能性について考
えさせられました。

感染予防の講義は分かりやすく、感染症対策に臨床検
査技師が関わる意義について、深く理解することができ
ました。

グループディスカッションでは自己紹介を兼ねたゲー
ムで楽しい時間を過ごした後、病院でのアクシデントに
どう対処するかを話し合いました。自分の職場以外の様
々な方と話げたことで、普段常識と思っていたことを
違う視点で考えることができました。

研修会後に行われた情報交換会では、大臨技を運営す
る理事の方々とも交流でき、大臨技をより身近なもの
に感じることができました。

これからも大臨技を通して様々なことを学び、臨床検
査技師としてさらなる成長ができるよう励んでいきたい
と思います。

市立岸和田市民病院 医療技術局中央検査部 榎引 梨乃

大阪赤十字病院 検査部 上田 祐丞

於：平成24年9月1日(土) 市立岸和田市民病院

今回「匠のエコー技師から学ぼう、各領域の超音波検査」という題目で、心臓、腎動脈、体表、造影エコーそれぞれの領域における検査のポイントについて講演がありました。

私はプローブを握り始めたばかりの初心者ですが、興味を持ち参加させていただきました。先輩方のお話はどうも大変おもしろかったです。

まず、エコーで診れる疾患が思っていた以上にたくさんあることに驚きました。脳・神経領域や関節までエコー検査の対象となっているとは知りませんでした。エコーでほぼ全身が解るとおっしゃっていたのが印象的で、非侵襲的なスクリーニングで関連疾患の早期発見が可能になることは患者様にとって魅力的な検査だなと改めて感じました。

現在、腹部領域の一部の疾患においては造影エコーで診断率が上がり治療効果判定もできること、新たに検査

対象となる疾患も検討されていることを知って、今後ますますニーズが高まってくるよう感じました。

次に、技術だけでなく知識を深めておくことがいかに重要かということです。もちろん、まずは基本となる画像を描出できるようになることが大切ですが、さらにドプラ法の理解と疾患に対する知識をもって検査を進め、主治医が必要とする情報を返却することが匠への近道である、というフレーズにとても納得しました。

依頼目的を念頭において、どのようにアプローチして観察するか。今必要とされている情報をいかに自分で工夫して探し出すか。遠い目標ではありますが、そんな匠の技を身につけたいと思いました。

これから経験を積み、今回の講演で学んだことを心に留めてエコー業務に携わっていきたいです。

大阪医科大学附属病院 藤田 知里

AEDで女性救命 泉大津市消防本部、2人に感謝状

泉大津市消防本部は、心肺停止状態の女性（62）に救命措置を行って女性を回復させたとして、同市板原町の会社員、野上さつきさんと、同市清水町の臨床検査技師、久保田芽里さんに感謝状を贈った。

同本部によると、5月24日午後11時25分ごろ、野上さんは南海泉大津駅の改札付近で女性が倒れているのを発見し、救急車を呼ぶよう駅員に連絡した。続いて通りかかった久保田さんは女性の意識などを観察し、呼吸、脈拍が感じられなかったため、野上さんらに手伝ってもらいながら駅に設置されているAED（自動体外式除細動器）を使って救命措置を行い、間もなく到着した救急車に引き継いだ。女性は回復し、8月中旬に退院している。

野上さんは「勇気がいったが、倒れていた女性に声をかけてよかった」、久保田さんは「応急処置をした人が助かってよかった。人の役に立ててうれしい」などと話した。



写真右：当会理事 久保田氏
(大阪府立泉州救命救急センター)

「大臨技教育セミナーに参加して」

私は今まで臨床検査技師と言えば病院勤務であると思っていました。

しかし、今回のセミナーに参加して、病院以外に企業や検査センター、解剖まで多岐にわたって活躍できることがわかりました。特に驚いたことは解剖に関われることでした。言い換えれば、私たちは生きている人だけでなく、亡くなった方にも耳を傾けることができるということです。そして、臨床検査技師は人の一生を間近で感じられる数少ない業種だと思いました。

教育講演では、患者情報室という新しい単語を聞きました。お話を聞くと、患者の不安を取り除くことがいかに大切であるか考えさせられました。

この機会が無ければ気付かなかったことかもしれません。今の学校に入る前は人体に関して知識が無く、医者に言われたこともよく理解できていないまま頷いていることが多々あり、家に帰って不安な気持ちを抱えたまま過ごすことがありました。

そんな思いをしている方たちがたくさんいるということです。知識の無い方にわかりやすく説明することは私たちの努力次第でできるのではないかと思います。

患者側、医療側、お互い円滑に話ができればスムーズな治療につながっていくとも思います。ミス無く業務をこなすことも非常に重要であります、人の立場に立っ

て考える、ということをお忘れずに毎日を送らなければなりません。

臨床検査技師は目立つことはありませんが、人々の身体またその心とも深く関わってゆける業種だということがセミナーを通してわかりました。まだ自分がどういったことに向いているのか見つかっていませんが、そこで力を最大限に発揮できるよう、自分に合った職場を探していきたいと思います。貴重な機会を与えてくださり、誠に感謝しております。

近畿医療技術専門学校 臨床検査科2年 矢戸 絵梨香



大臨技理事会報告 Executive board report

【平成24年度 大臨技第5回理事会(8月9日開催) 決定事項】

- 1 日臨技関西支部主催の研修会に日臨技会員でない近畿各府県の会員も日臨技会員と同条件で参加できるようにする。参加費の差額分については近臨技が負担することになった。
- 2 総務・会計部において、Web版「大臨技会報」を作成中である。
- 3 大臨技ホームページを以下のようにリニューアルした。
 - 1) 大臨技ホームページのトップページから府民公開講座や他職種公開講座について詳細が見られるようにした。
 - 2) 大臨技ホームページのトップページにリンク集ボタンを配置した。
- 4 大臨技として特定政党の応援広報は出来ないが、臨床検査技師の職域拡大の手段として日臨技連盟の強化は必須であるため、加入者を増やす必要がある。
- 5 研修会配布資料に過不足が生じた時の対応について検討した。

大臨技事務局より 会員の方へお知らせ

日臨技生涯研修対象行事の参加登録方法は、参加された方個人が行っていただくことになりました。

日臨技生涯教育研修対象行事の参加登録方法(参加された方用)

- ① <http://www.jamt.or.jp/>にアクセス
- ② 日臨技【日臨技 HP】→【ログイン】
- ③ 【生涯教育】を選択
- ④ 行事番号とパスワードを入力
- ⑤ 【参加登録】

詳細は大臨技ホームページ

■ 大臨技事業における受付方法について(重要) 2012年～を参照してください。

→ 世話人用には下記資料を掲載しています。

- ・ 行事登録マニュアル
- ・ 大臨技行事参加者リスト
- ・ 大臨技賛助会員リスト
- ・ 参加費の取り決め

【注意】 参加登録は、必ず、開催後1ヵ月以内に行ってください!!
(それ以降は、登録できなくなります)

平成24年度 大臨技会員証発行のタイミングについて

会費は前納制をとっておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

- 2012年2月末までに会費納入 → 3月に発行送付
- 2012年5月末までに会費納入 → 6月に発行送付
- 2012年8月末までに会費納入 → 9月に発行送付
- 2012年9月以降に 会費納入 → 随時「会員登録証明ハガキ」を送付
(会員証の発行はありません)

※会員証再発行申請書は大臨技ホームページからダウンロードできます。

平成24年度 会費 施設、転入・転出・移動および転居届出は大臨技ホームページ「入会案内」のページを参照してください。

1.	大臨技「継続会員」納入金額	
	大臨技年会費	5,000円
2.	大臨技「新入会」および「再入会」納入金額	
	大臨技新入会費・再入会費	2,000円
	大臨技年会費	5,000円
		計 7,000円

- ▶ 所定の郵便振込用紙は大臨技事務局にご請求ください。
- ▶ 日臨技入会希望者は別途日臨技へ入会申請してください。
- ▶ 施設、転入・転出・異動および転居の際は日臨技事務局にもご連絡ください。

特に転居については、送付先を自宅にされている場合、メール便を使用したニュース、会報等をお届けできませんのでご注意ください。

大臨技からの報告とお願い

日臨技宮島会長は、7月27日に臨床検査技師業務拡大に向けて、以下の要望書を日本臨床検査技師連盟(以下連盟)の小沼委員長と連名で民主党医療技術者政策推進議員連盟に提出しました。

1. 生物学的検査の臨床検査技師による検体採取
2. 臨床検査技師の血圧測定
3. 生理学的検査の項目追加(嗅覚検査、電気味覚検査)

臨床検査の業務拡大を推進していくには、政治的な活動も必要であり、日臨技と連盟が車の両輪のように協調していく必要があります。しかし、平成24年6月現在の連盟会員数は1,422名で日臨技会員の2.8%(大阪は79名)に過ぎません。臨床検査の業務拡大に向けて日臨技連盟の組織強化のための会員数確保にご協力をお願いします。

※連盟の活動については下記をご参照ください

日本臨床検査技師連盟ホームページ <http://www.jamt-renmei.org/>
(日臨技のホームページの右側下のほうにリンクボタンがあります)

※加入問い合わせについては

大臨技事務局にご連絡ください。

(加入には専用の郵便振込用紙が必要です。連盟費:年間一口1,000円から。)

日臨技目的

日臨技は、臨床検査技師の制度・身分の確立及び学術・技術の向上並びに福利厚生・相互団結の充実を図り、もって検査技師の職能意識を高めることにより、国民の健康増進及び公衆衛生の向上に寄与することを目的としている。

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務局までご送付ください。

平成24年11月号の原稿メ切は**10月5日(金)**、12月号は**11月5日(月)**です。